

# インフルエンザワクチン接種のお知らせ

緑が丘メディカルクリニック



- ・ 厳冬が予想される今年は、新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスの同時流行が懸念されております。しかし、新型コロナウイルスワクチンが実用化されるまで、まだしばらくは時間が必要と言われており、同時流行による被害を最小限にとどめるために今できることはインフルエンザだけでもワクチンで重症化を予防することです。
- ・ インフルエンザに感染しても多くの場合 1 週間程度で回復します。しかし、なかには肺炎や脳症等の重い合併症が現れて入院治療を必要とする方や死亡される方もいます。これをインフルエンザの『重症化』と言います。特に、基礎疾患のある方やご高齢の方は重症化する可能性が高いと考えられています。  
ワクチンにより 100%感染を阻止することはできませんが、ワクチンのもっとも大きな効果は、この重症化を予防することです。(WHO)
- ・ 厚労省研究班の報告では、65 歳以上の健全な高齢者の場合、約 45%の発病を阻止し、約 80%の死亡を阻止する効果があったとされています。
- ・ インフルエンザの流行に備え、成人は流行の 2 週間前までに、小児は 1 ヶ月前までに接種を完了されることが推奨されています。例年、年末頃から本格的な流行が始まることから、11 月末頃までには接種を済ませられることをお勧めします。
- ・ 尚、在庫切れによる受付終了の折には、なにとぞご了承のほどお願い申し上げます。

## 【1】中学生以上から大人の方まで

1. 対象者：(以前インフルエンザワクチンに強いアレルギー反応のあった方、強い卵アレルギーのある方、妊娠早期の方、明らかに体調の悪い方を除く)
  - ① 満 65 歳以上の方。(千葉県内在住の方は自治体の補助制度をご利用できます。)
  - ② 県内在住の 60 歳以上 65 歳未満の方で、心臓・じん臓・呼吸器の機能、又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして、厚生労働省令に定めるものに該当する方。(詳細は居住地の市役所健康課にお問合わせ下さい。)
  - ③ 当院かかりつけの慢性疾患のある方。(医師と相談の上、外来受診時に接種も可。)
  - ④ 一般の方。(18 歳未満の方は保護者の同伴が必要です。)
2. 受付方法：電話受付。  
電話受付は 10/19 (月)、10/20 (火) の 14 時～15 時。(時間厳守でよろしくお願ひします。)  
(10 月 20 日以降の電話予約については再度お知らせします)
3. 接種日：10/20 (火) ～11/17 (火) の火曜日午前 or 午後と土曜日午前。(休診日を除く。)
4. 受付時間：午前 9 時 30 分～11 時 30 分、午後 15 時 30 分～午後 17 時 00 分。
5. 接種回数：1 回
6. 料金：
  - ・ 県内在住の上記 1①②の対象者は「予診票」で市町村の指定料金。(無償化?)
  - ・ 一般の方は、1 回目 3,700 円 (税込)
7. 当日の持ち物
  - ① 自治体からの予診票がある方は、必要欄にご記入・ご署名のうえお持ちください。

②補助のない方は、このHP内の『インフルエンザ問診票』をプリントアウトして必要な欄にご記入・ご署名のうえお持ちください。

③診察券、保険証

## 【2】小学生以下の接種要綱

- ・小児のインフルエンザワクチンの有効性に関しては、報告により多少差がありますが概ね20～50%の発病防止効果があったと報告されています。また、小児においても重症化を予防する効果があるとの報告も散見されます。(厚労省)
- ・しかし、乳幼児をインフルエンザから守るためには、ワクチン接種に加えてご家族や周囲の大人達が手洗いや咳エチケットを徹底することや、流行期には人が多く集まる場所に行かないようにすることなどがより大切です。



### 1. 接種対象者

原則は1歳以上から。(鶏卵を食べても問題のない小児に限ります)

※0歳児(6ヵ月から11ヵ月)の接種は、平日に受診のうえ医師とご相談ください。

※土曜日午前は、生後初めてのインフルエンザワクチンの方はお受けできません。

### 2. 受付方法：電話受付。

電話受付は10/19(月)、10/20(火)、10/26(月)、10/27(火)の14時～15時。

### 3. 接種日：10/20(火)以降の火曜日午前 or 午後と土曜日午前。(休診日を除く。)

### 4. 受付時間：午前9時30分～11時30分。午後15時30分～午後17時00分。

### 5. 接種回数

厚労省の推奨：小学校以下は2回。中学校以上は1回。

※毎年接種を受けてきた9歳以上の方は1回接種でも可。

### 6. 接種間隔

2回接種の方は2～4週間の間隔をあけて2回。他のワクチンを受けている場合、

①生ワクチン(BCG、MR、おたふく、水痘、ロタ)接種後は4週間あけて。

②不活化ワクチン(4混、Hib、肺炎球菌、B型肝炎、日脳)接種後は1週間あけて  
(※現在、厚労省で再検討中。間隔をあけなくても良いことになる可能性あり。)

### 7. 定期予防接種との同時接種

小児科の予防接種を予約されている方が、インフルエンザワクチンの同時接種もご希望される場合は、来院時に総合受付にご用命下さい。

### 8. 料金

1回目 3,700円(税込)

当院での2回目の場合 2,100円(税込)



### 9. 当日の持ち物

- ①このHP内の『インフルエンザ問診票』をプリントアウトし、必要な欄にご記入・ご署名のうえお持ちください。(記入が済んでいる方から順に接種していきます。)
- ②診察券、保険証、(母子手帳は不要です)

## 【お願い】

お電話でのインフルエンザワクチンに関するご質問は診療業務に支障をきたしますので、

- ①一般的な御質問の場合は厚労省HPの「インフルエンザQ&A」をご参照

② 個別の案件をお持ちの方は、外来を受診のうえ医師にご相談  
くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。

以上